



創立145年

教育目標 わたしから考える子 にこにこ元気な子 つづけてがんばる子 こころを合わせる子

わにっこり

和邇小だより平成31年 1月号

児童数495名

和邇小HP <http://www.otsu.ed.jp/wanie/>

## 新年あけましておめでとうございます。



おだやかな新年を迎えました。元気いっぱいの子もたちと、新しい年の始まりです。本年も、どうぞよろしく願いいたします。

2学期終業式では「オリンピックやサッカーワールドカップで世界中が応援してくれた理由である日本のいいところを受け継ごう」という話をしました。世界では、大きな地震の後、自分も困っているのに、より困っている人を助けている日本の被災地の姿や、ワールドカップで試合が終わった後、観客席を掃除している日本サポーターの姿が尊敬を集めています。みんなもその良さを受け継いで大切にしよう、という話をしました。ともすると、日常生活では、その日本の良さである「助け合い」や「掃除・整頓」ができていないのではないか、と投げかけました。

3学期には「1～6年生まで全てがそろそろ最後の集会」として、「自分からあいさつすること」が暮らしを豊かにすることを話しました。そして、6年生の今までのがんばりをたたえ、伝統を受け継ぎ、発展させようと呼びかけました。3学期は自分の目標に向かって毎日を大切に、新しい学年への力をつけていってください。

## 学校運営協議会が開催

11月27日（火）に行われた第2回学校運営協議会で出た意見をお知らせします。

- ・スマホによる犯罪被害が全国的にも多い。そのことに保護者も無頓着である。子ども向けの学習会を多く開催するなど手立てをとると同時に、保護者にも啓発するべきだ。
- ・学力の課題は「読解力」「体験と結びつく学力」である。自分のこととして捉える力が大切だ。
- ・家庭の地域離れが深刻で今後の活動が続けられるか心配だ。自治会加入率も低くなってきた。
- ・ふれあい遊び教室の取組は軌道に乗ってきた。子どもも楽しみにしており、地域と子どもが日常的にふれあえて良い。ふれあい学び教室は、今後ブースをつくって活動するが、地域の方々には是非協力をしてほしい。
- ・諸行事の変更について、安全配慮や行事の意味合いなどを基本に推進する必要がある。などの意見が出ました。これらの意見を参考にして学校が取り組むというのではなく、地域や家庭が主体になって取り組むというのが学校運営協議会です。是非ご家庭でも積極的にお考えください。学校運営協議会の内容はその都度ご報告します。

## 新年にあたってもう一度見直しましょう？

### 和邇小学校「大切にしたい3つのこと」

- 1 笑顔であいさつ…あいさつで、人との関係をととのえます。
- 2 スッキリ そうじせいとん…気持ちの良い環境をつくれます。
- 3 くつピタ…はきものをととのえます。しっかりスタートできます。

これら全ても実際に行動に表さなければ、見えません。

「見える形に、見える和邇小学校に」みんなですていいきましょう！

## < 1月の主な行事 >

日	曜日	内容	日	曜日	内容
7	月	始業式 11:30頃下校	17	木	4年多文化共生授業 教育相談日(午前)
8	火	6年身体測定 11:30頃下校	18	金	避難訓練(地震) 食育の日 ベルマークの日
9	水	給食開始 ミッケル号 6年レイクスキャラバン 5年身体測定 6年薬物防止研修	21	月	委員会活動 給食週間(～26日) 6年中学校出前授業
10	木	4年・お花身体測定	23	水	ミッケル号 教育相談日(午後)
11	金	3年身体測定 6年科学出前授業	24	木	代表委員会
14	月	成人の日	28	月	4年障害者理解授業 教育相談日(午前) 校内書き初め展(～2/8)
15	火	登校指導 安全点検日 2年身体測定			
16	水	1年身体測定 人権の日			

## < 3学期の主な行事予定 > \*あくまでも予定です。やむを得ず変更する場合があります。

【1月】	28日～2月1日：校内百人一首大会
【2月】	6日(火)：授業参観、学校運営協議会 8日(金)：入学説明会(新1年生) 11日(月)～12日(火) フローティングスクール 16日(土)：創立記念日(146歳)
【3月】	1日(金) 6年生を送る会 18日(金)：給食終了 19日(火) 卒業式 22日(金)：3学期終業式・修了式



## 写真で見る教育活動



学校運営協議会 11/27(火)

地域の代表、保護者の代表、校園の代表からなる学校運営協議会が開催されました。それぞれから活発な意見が出され、熟議が展開されました。子どもを取り巻く親や地域の関わりについて、それぞれに何ができるかといったことを考えました。

これまでの学校協力者会議のように学校に助言したり協力できることを考えたりするのではなく、主体的な意見が出されました。来年度は開催回数をもっと増やそうということになり、自治連合会長さんにも加わってもらうことになりました。



行政相談出前教室(6年) 12/13(木)

「行政」というと堅苦しく感じるかもしれませんが、「洗面」には「水道局」が、「天気予報」には「気象庁」が、「道路など」には「市役所」や「総務省」が関わっています。生活で困っていることがあれば、地域の行政相談委員に伝えれば解決することもたくさんあるとか。「こんな相談があったよ」のコーナーでは、実際に解決した事例を挙げて教えていただきました。なんと滋賀県では1年間に1,900件の相談が寄せられているそうです。とても良い勉強になりました。



CAP研修(3年) 12/18(火)、19(水)

虐待や恐喝、連れ去り、変質者など、「暴力から子どもを守るプログラム」の研修会を行いました。人間には「安心」「安全」「自由」の権利があること。これを奪われそうになったら「No」(いやという)、Go(逃げる)、Tell(大人に言う)の3つを使って自分を守ることなど、実際に寸劇に参加したり、叫び声を上げたりして学びました。和邇小学校では、毎年3年生を対象に、この、CAPプログラムを実施しています。

\*学校ホームページの「和邇小日記」にも、子どもたちの様子を発信させていただいています。ご覧ください。